

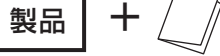
# 取扱説明書

この度は PIVOT 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書を よくお読みいただき、ご理解のうえで装着・使用してください。

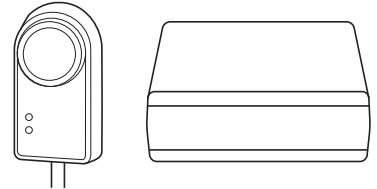
なお、本書は大切に保管してください。

- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書(本書)をお付けください。



オートターボタイマー

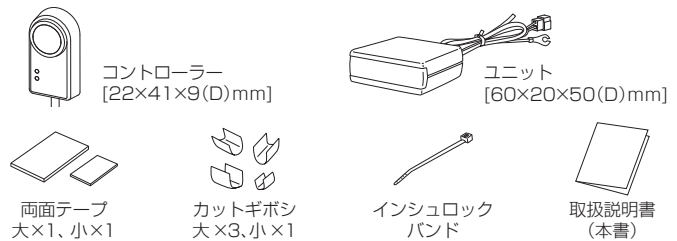
## AUTO TURBO TIMER



### 目次

セット内容・警告・注意	1
特長	2
各部の名称	2
配線接続方法	2
製品の固定	3
設定方法	3
操作方法	3
LED表示の種類	4
故障かな?と思ったら	4

### 内容物をご確認ください



- 車輛側への製品固定や、そのための穴開けなどの加工は、必ず正常な作動を確認してから行ってください。
- 本製品は純正プッシュスタートシステム装着車には取り付けられません。
- 本製品は 12V 車専用ですので、24V 車には取り付けられません。
- 下記装置はターボタイマー作動中に正常に作動しなくなる場合があります。その際は、ターボタイマー終了後に操作してください。
  - ・キーレスエントリーシステム または ワイヤレスドアロックシステム
  - ・セキュリティシステム(セキュリティアラームなど)装備車

### 警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- ターボタイマーは以下のような場所/環境では使用しないでください。
  - ・換気の悪い場所 ・燃えやすい物が近くにあるとき
  - ・車内に人や動物がいるとき ・パーキングブレーキを十分にかけしていないとき
  - ・ギアがAT車はP(パーキング)以外、MT車はN(ニュートラル)以外 のとき
- コードは以下のようなショートしやすい場所には、配線しないでください。
  - ・ブレーキやハンドルなどの可動部付近
  - ・コードが裂ける可能性のある、鋭利な鉄板部
- 配線作業は必ずバッテリーの⊖端子を外してから行ってください。
- ターボタイマーが作動しているときは、走行しないでください。

### 注意

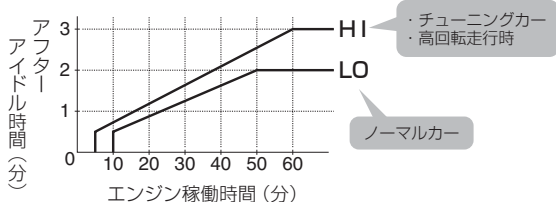
下記内容を無視して誤った取り扱いをする と、人が傷害を負う可能性と、製品その他に 物質的損害が発生する可能性があります。

- 装着には一部専門知識が必要です。不安な方は販売店などに相談ください。
- 本製品は防水構造ではありませんので、水がかかる可能性のある場所には取り付けしないでください。
- 直接接続部はテープなどで確実に絶縁処理を行ってください。
- オートライト装着車はオートライト設定をOFFにして使用してください。AUTOのまま使用すると、エンジン停止時にライトが消灯せず、バッテリー上がりを起こす恐れがあります。
- 製品の加工・分解・改造は絶対にしないでください。
- エレクトロタップは使用しないでください。

## 特長

AUTO TURBO TIMERは、エンジン稼働時間に応じ、2種類のフルオートタイム (LO / HI) または、マニュアルタイム (OFF / 3分) を設定できるターボタイマーです。最小コントローラーは、様々な場所にスッキリと装着できます。

### 選べる2種類のフルオートタイム搭載



**最小コントローラー** シンプルな最小コントローラーで、純正品のような違和感のない装着感。

**フルオートタイム** エンジン稼働時間に応じたアフターアイドル時間を自動設定。(2種類が設定可能)

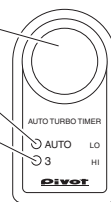
**マニュアルタイム** OFF と 3 分のマニュアル設定が可能。

**簡単取付** 車種別専用ハーネス(別売品)で簡単装着。

### 各部の名称

**スイッチ部**  
ターボタイマーの設定

**LED (緑)**  
**LED (赤)**  
※LED の表示については、4 ページ「LED 表示の種類」をご覧ください。



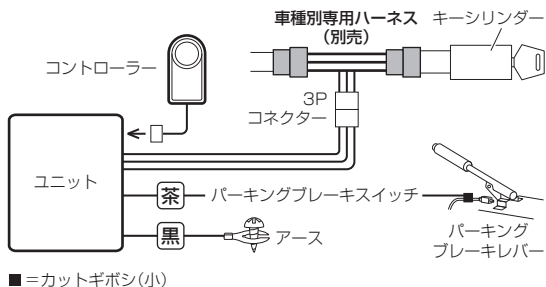
## 配線接続方法

安全のため、配線作業時はバッテリーの ⊖ 端子を外してください。

❶ 次の2つの中から、接続方法を選んでください。

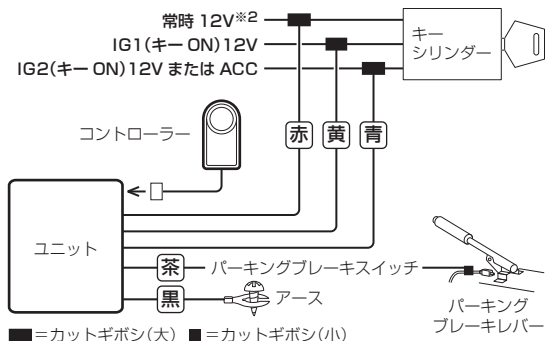
※1 配線接続には、ターボタイマー用車種別専用ハーネス(別売品)をご使用いただくと、簡単に装着できます。

### 接続方法 A 専用ハーネス※1を使って配線する場合



- ①キーシリンダーに取り付けられているコネクタを抜き、中間に専用ハーネス(別売)を入れて接続する。
- ②ユニットからの 3P コネクタと、専用ハーネスの 3P コネクタを接続する。
- ③黒コードを、アースがとれる車輻側のネジに共締めする。
- ④付属のカットギボシ(または半田付け)で、茶コードをパーキングブレーキスイッチの配線に確実に接続する。(3 ページ【参考 1】カットギボシの使い方、【参考 2】パーキングブレーキスイッチ接続場所の確認 参照)
- ⑤コントローラーをユニットに接続する。

### 接続方法 B 専用ハーネスを使わず、直接配線する場合



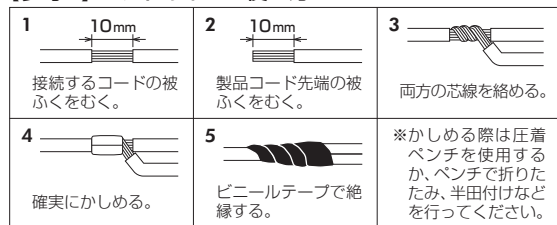
- ①ユニットからの 3P コネクタをカットする。
- ②左図を参考に、赤・黄・青コードを指定箇所に接続する。
- ③黒コードを、アースがとれる車輻側のネジに共締めする。
- ④付属のカットギボシ(または半田付け)で、茶コードをパーキングブレーキスイッチの配線に確実に接続する。(3 ページ【参考 1】カットギボシの使い方、【参考 2】パーキングブレーキスイッチ接続場所の確認 参照)
- ⑤コントローラーをユニットに接続する。

※2 常時 12V が 2 本ある場合は、太い方の配線に接続してください。

#### 3Pコネクタの配線

- 赤 常時 12V
- 黄 IG1 (キー ON) 12V
- 青 IG2 (キー ON) 12V または IG2 がいない場合は ACC

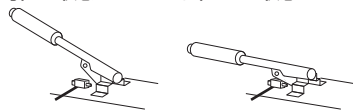
## 【参考1】カットギボシの使い方



## 【参考2】パーキングブレーキスイッチ接続場所の確認

キースイッチON（エンジンを作動しない）で引くとOV、下ろすと12Vの配線です。

●引いた状態：0V ●下ろした状態：12V



※パーキングブレーキペダルも同様です。

※AT車の場合はパーキングブレーキへの接続の代わりに、フットブレーキへの接続でもかまいません。

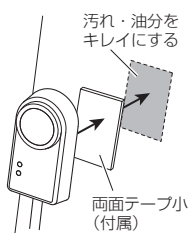
●フットブレーキを離した状態：0V  
●踏んだ状態：12V

## 製品の固定

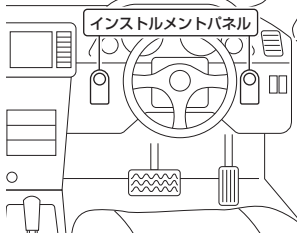
### コントローラーの取り付け

操作しやすく表示が見えやすい場所に両面テープで固定してください。

(装着方法)



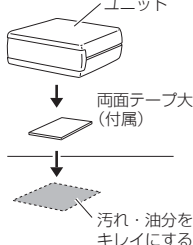
(装着場所例)



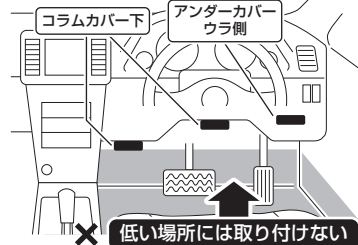
### ユニットの取り付け

下図のような、水がかからない場所に両面テープ等で固定してください。

(装着方法)



(装着場所例)

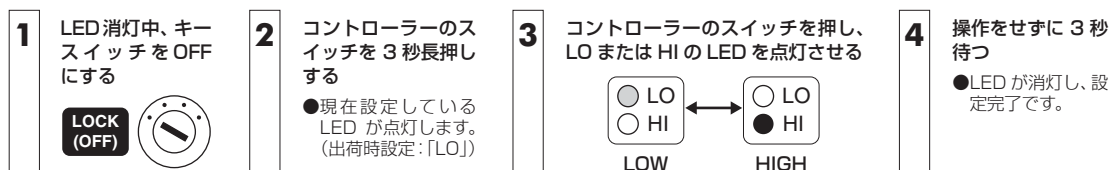


⚠ 配線はテープなどで収納してください。

使用中に各配線が絡まると運転操作に支障をきたすことがあります。また、無理に引っ張るとショート等の原因となり、大変危険です。

## 設定方法

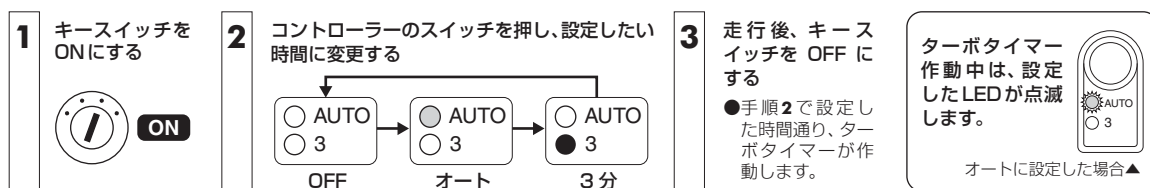
**フルオートタイムの設定** ターボタイマーを「オート」にした場合の種類（LOまたはHI）を設定します。



⚠ ノーマルカーには「LO」、チューニングカーや高回転走行をする場合は「HI」に設定することをおすすめします。  
※アフターアイドル時間は、「LO」で最大2分、「HI」で最大3分です。

## 操作方法







アフターアイドル時間を「OFF」「オート」「3分」のいずれかに設定します。







⚠ ターボタイマー作動中にコントローラーのスイッチを押すと、エンジンは停止します。

## LED表示の種類

### 点灯（各設定表示）

LED表示	 AUTO LO	 AUTO LO	 AUTO LO
	 3 HI	 3 HI	 3 HI
ターボタイマー	AUTO	3分	OFF
フルオートタイム	LO	HI	—

### 点滅（ターボタイマー作動中）

 AUTO LO	 AUTO LO
 3 HI	 3 HI
AUTO	3分

## 故障かな？と思ったら








### （車種特有の問題と対策）

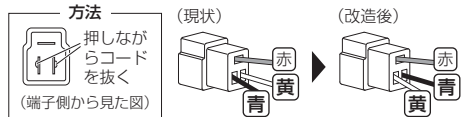
下記装置はターボタイマー作動中に正常に作動しなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

その際はターボタイマー終了後に操作してください。

- 1.キーレスエントリーシステムまたはワイヤレスドアロックシステム。
- 2.セキュリティシステム（セキュリティアラームなど）装備車。

**オートライトコントロール装着車について** オートライトコントロール装着車で使用する場合、オート点灯状態でタイマーを作動すると、エンジン停止後もライトが消灯しない場合があります。タイマー使用時はオート点灯モードはご使用にならないでください。

症状	原因	対策
ターボタイマーが作動しない。	間違った車種別専用ハーネスを使用している。	再度ご確認ください。
	 コードの配線間違い、または接続不良。	
	 コードの配線間違い、または接続不良。	
	ターボタイマーの設定がOFFになっている。	パーキングブレーキを十分にかけていない。 再度ご確認ください。
	パーキングブレーキを十分にかけていない。	
	（ターボタイマーを「3分」に設定している場合） キースイッチ ON 後、5秒以内にキー OFF した。	
（ターボタイマーを「AUTO」に設定している場合） エンジン稼働時間が足りない。	「LO」に設定した場合は10分、「HI」に設定した場合は5分以上エンジンを稼働させた後、キースイッチをOFFにしてください。	
LEDは点滅するが、エンジンは止まる。	間違った車種別専用ハーネスを使用している。	再度ご確認ください。
	 コードの配線間違い、または接続不良。	ユニットからの3Pコネクタの  コードを入れ替えてください。
	専用ハーネス側の極性の間違い。 ●一部専用ハーネスでIG1(  )、IG2(  )の位置が逆の場合、対策作業としてユニットからの3Pコネクタの  コードの位置を入れ替えてください。 ただし、この改造は他車では作動不良となりますので、その場合は必ず現状に戻してください。	
	アイドリング時の回転力が小さく、惰性作動ができない。	回転力を大きくするためエンジン回転を多少（1200～1500rpm）上げた状態でキースイッチをOFFにし、ターボタイマーを作動させてください。



※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。  
 ※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。  
 ※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。